

令和2年（2020年）3月5日

全国教育系大学剣道大会で山形大学が初優勝 ～審判の部で2名が優秀賞を受賞～

【本件のポイント】

- 全国の国公立大の教員を目指す学生を集めて行われた「第52回全国教育系大学剣道大会」（2020.2.16～19オリンピック記念青少年総合センター）男子団体の部で山形大学が初優勝。
- 同時に行われた審判の部で、昨年の最優秀審判賞（龍崎）に続き、2名が受賞する優秀賞を山形大学生（福田、土田）が独占。



【概要】

2020年2月16日～19日にオリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）で開催された、第52回全国教育系大学剣道大会（主催：全国教育系大学剣道連盟、共催：全日本剣道連盟）男子団体の部で山形大学チームが初優勝し、審判の部でも2名が優秀賞を受賞しました。

52回目を数える本大会は、将来、教員となり剣道を指導する立場に立つ国公立大学学生を対象に開催される歴史ある大会で、研究分科会、講演会、稽古会、審判法実習、試合を3泊4日で実施するものです。毎年、北海道から九州までの全国の国立大学が集まって実施されるレベルの高い大会で、今年は、山形大学を含む16大学が参加しました。

山形大学チームは、準々決勝で昨年優勝の香川大学を、準決勝で新潟大学を、決勝では優勝2回で一昨年3位の広島大学を破り、初優勝しました。東北の大学では初の快挙となります。

また、有効打突の見極め、姿勢、動き方が評価される審判の部では、昨年本学学生（龍崎史弥）が受賞した最優秀賞は逃したものの、2名が選ばれる優秀賞を山形大学が独占しました。

【男子団体の部 優勝メンバー】

福田直人（ふくだなおと）	地域教育文化学部	2年	主将
土田竜矢（つちだたつや）	地域教育文化学部	1年	学年代表
後藤大和（ごとうやまと）	地域教育文化学部	1年	学年副代表
野口太陽（のぐちたいよう）	地域教育文化学部	1年	
後藤峻吾（ごとうりょうご）	地域教育文化学部	1年	

【審判の部 優秀者】

福田直人（ふくだなおと）	地域教育文化学部	2年	主将
土田竜矢（つちだたつや）	地域教育文化学部	1年	学年代表

【今後の展望】

今後は、私立大学も参加する全日本大会に出場し、上位に食い込むことが目標です。

参考：全日本剣道連盟 HP <https://www.kendo.or.jp/competition/education-52nd/>

お問い合わせ

学術研究院教授 竹田 隆一（地域教育文化学部担当）

TEL 023-628-4819 メール ek621@kdw.kj.yamagata-u.ac.jp